



広島国際大学

Hiroshima International Univ.

常翔学園グループ 学校法人常翔学園／広島国際大学、大阪工業大学、摂南大学、常翔学園高等学校

学校法人常翔啓光学園／常翔啓光学園中学校、常翔啓光学園高等学校

広島国際大学 学長室企画課

〒739-2695 東広島市黒瀬学園台 555-36

TEL 0823-70-4922 FAX 0823-70-4511

2009 年 9 月 28 日 (月)

小学校における英語指導教材の開発について

小学校 5、6 年生の英語教育必修化に向け現場の試行が始まっており、「楽しく」しかも「知的好奇心」を満たし、文字習得の支援にもなる英語活動が要求されるようになってきました。

それらを満たした「絵本読み聞かせ」による英語教授法を提案し、『竹原市立東野小学校』で実践しています。

具体的には、ネイティブの朗読を含めて PC コンテンツ化した絵本を、プロジェクタを使用して生徒に読み聞かせるといった内容です。

この実践による効果については、適切な文字導入の方法や、「読み」に対する自律的学習者育成などに活かすことができ、文字認識に関する障壁の少ない状態で、中学英語へと繋げていくことができるものと確信しています。

以 上

添付資料【別紙資料 No.1、2】

この件に関するお問い合わせ先

広島国際大学 国際交流センター 教授 三宅 までお願いいたします。

TEL : 0823-70-4563 FAX : 0823-70-4544

E-mail : m-miyake@it.hirokoku-u.ac.jp

小学校 5,6 年生の英語教育必修化に向け現場の試行が始まっている。高学年では、歌やゲームなどの「楽しい活動」中心から「知的好奇心」を満たす活動が必要となってくる。また言語習得過程においては分析能力が高まり、文字に関心を示すようにもなってくる。従って、英語活動のひとつとして、「楽しく」しかも「知的好奇心」を満たし、文字習得の支援にもなる英語活動が要求される。

そこで、それらを満たした「絵本読み聞かせ」による英語教授法を提案し、竹原市立東野小学校で実践している。絵本に登場するフレーズや語の繰り返し、また韻を踏んだ文は、音の聞きわけ能力のみならず、読む力を育てる手助けとなる。ここでは、ネイティブの朗読を含めて PC コンテンツ化した絵本をプロジェクタを使って生徒に読み聞かせることを提案している。PC コンテンツを使用することで、特定箇所の強調や問いかけの挿入など、進度に応じた指導が工夫でき、教科書のない小学校英語教育において、ばらつきの少ない指導が実現できる。またアニメや挿入効果音で児童の学習意欲を高めることも可能になる。

この実践による効果については、内容の理解度、文字への注目度、そして音と文字の結びつきなどを観点に英語能力テスト、語彙テスト、アンケートおよび視線計測により明らかにしようとしている（科学研究費補助金研究：基盤研究（B）課題番号 20320090）。その結果は、適切な文字導入の方法、「読み」に対する自律的学習者育成などに活かすことができ、文字認識に関する障壁の少ない状態で、中学英語へと繋げていくことができるものと確信している。

竹原市立東野小学校における授業実践計画

「絵本読み聞かせ」を、後期の英語活動に取り入れる。5,6年生全員（5年生 11名、6年生 20名）を対象とし、2回/月のペースで実施する。絵本をPCコンテンツ化して弊学より提供し、ALTまたは担任により活動を展開する。活動の前後に弊学教員が、生徒の英語学力調査を実施して、「絵本読み聞かせ」の効果を把握する。

- 採用教材：Oxford Reading Tree シリーズの stage4～9（著者 Roderic Hunt, Alex Brychta）
合計 12 冊。



読み聞かせる単語を黄色に着色表示

読み聞かせていない文字部に影付け

PC コンテンツ化した絵本の一例

- 事前調査：

6月に英語能力テストとアンケートを行い、生徒の英語学力や英語に対する興味の度合いを把握した。

7月に語彙テストと教材の一部の読み聞かせを実施し、内容理解度テストと生徒の視線計測を実施した。



視線計測実験風景(7月)

- 英語活動：

9月～12月の4か月の間に月2回のペースで1回約20分程度の活動において「絵本読み聞かせ」活動を行う。

- 事後調査：

12月の最終回到語彙テストと教材の一部の「読み聞かせ」（事前調査で実施したものと同一）を実施し、生徒の英語能力、英語への関心度、内容理解度、音と文字との結び付け能力等を事前テストと比較し明らかにする。これらの結果を小学校教諭の授業評価と照らし合わせ、修正、補強を加えることにより、今後の外国語活動（英語活動）をより効果的なものに発展させていく。

以上